



座間小キャラクター  
ざまたん

# 校長のつぼやき

座間市立座間小学校  
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つづやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

8月29日は2学期始業式。子どもたちは41日間の長い休みが終わり、さまざまな思いを胸に登校してきました。長期休業明けは足取りが重い子もありますが、「休みにあきちゃった」といって、早く友だちや先生に会いたいという子もいます。29日は金曜日。本格始動は月曜日の9月1日ですね。

さて始業式では、休み明けで少し乱れてしまった生活リズムを整えましょう、という話をしました。人の体には体内時計という仕組みがありますが、その時間感覚は少しずつズレてしまいます。それを調整するには、早起きして朝陽をあびることが大切です。休み明けは大人でも辛いもの。大人も朝陽をあびて、まだまだ暑い2学期を元気に乗り切りたいものです。



9月1日、いよいよ2学期スタートです。朝からWBGTはうなぎのぼり。朝のニュースでは、猛暑日の記録を更新したとか。ここ数年、9月の残暑が厳しい年が続いていましたが、残暑というには暑すぎます。猛残暑です。とにかく子どもたちが熱中症にならないように気を配らなくてはなりません。本日の登校は、休み明け+朝からの猛暑で、子どもたちは汗だく。挨拶のトーンもさがります。しかたありません。



この日は、朝からドキッとすることがありました。正門を見ると、何人かのおまわりさんの姿。パトカーと白バイが停まっています。まさか事故！

ちがいました。登校指導に来てくださったんです。突然なのでびっくりしましたが、思いがけず白バイを間近でみることができ興奮しました。私、バイク好きなんです。早朝から子どもたちの見守りに感謝です。

そして、登校指導後は、しばらく白バイ隊員の方とお話しさせていただきました。写真の車両は、今年箱根駅伝を先導した車両だとか。かっこいいです。取り締まり以外でお会いできて感激。また来ていただきたいです。(個人の感想ですいません)



9月1日は、防災の日。

防災の日は、1960年(昭和35年)に制定されました。毎年9月1日です。この日は、1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災に由来しています。台風シーズンへの備えを新たにする意味も込められているそうです。

本校では、校内シェイクアウト訓練を実施しました。放送が入るやいなや、全員が一斉に、パツと机の下に身をかく様子は圧巻です。いつ何時起こるか分からない災害に備えて、命を守る行動が何より大切です。

写真はホームページにあります。